

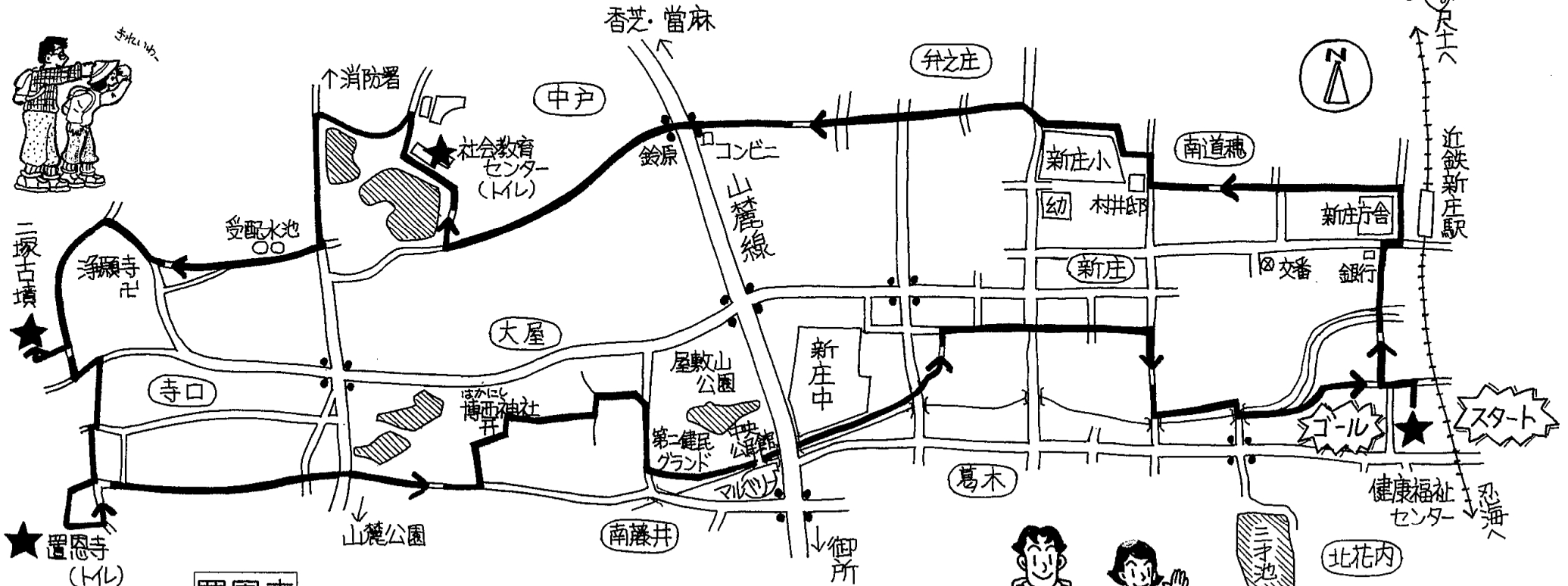
# 第12回 葛城市健康づくり推進員協議会

## 楽しく健康ウォーク



### 二塚古墳

北向きの前方後円墳で全長約 60m、前方部幅 41m、後円部径 36m、高さ 10m、周囲に周濠に相当する幅 15mの平坦部がある。前方部、後円部、造り出し部に横穴式石室があり、渡金花形座金具や水晶製三輪玉などが出土。6世紀中頃の築造と推定される。



### 置恩寺

720年代に行基の開基で奈良時代末～平安時代初めに置始(おきそめ)氏の氏寺として建立。中世は布施氏の氏寺で「布施寺」と称し、郡内第一の巨刹だったが、1570年頃に兵火で焼失。平安時代作で檜の一本造、像高 172 cmの「十一面観音立像」(国重要文化財)が安置されている。

